

平成26年度「ひろしまの遺跡を語る」

弥生時代の船

— 大航海時代のさきがけ —

特別公開!!

御領遺跡(第7次)の船絵画土器



弥生時代の準構造船(想像図)【松山市考古館提供】

瀬 戸内海と中国山地の豊かな森に恵まれた広島は、古くから造船や海運が盛んで、古代の遣唐使船などの大型船は安芸国で建造されました。

日本の木造船の本格的建造は、丸木舟に板材を継ぎ合わせた弥生時代の準構造船が出発点になったといわれています。

御 領遺跡(福山市)の発掘調査で、土器に克明に描かれた弥生時代の準構造船の絵が発見されました。

今回、その資料の発見を記念して古代の船について考えます。

奈良時代の遣唐使船(実大想像模型)
【呉市入船山記念館提供】



日時

平成27年

1月24日(土)

13時~16時(開場は12時00分)

特別公開時間 12:00~16:30

会場

広島県立美術館

地下1階 講堂

(広島市中区上幟町2-22)

申込み
不要

参加費
資料代
無料

報告Ⅰ

「弥生時代の船の絵が見つかった御領遺跡(第7次)の発掘調査」

(公財)広島県教育事業団 尾崎光伸さん

報告Ⅱ

「御領遺跡の土器に描かれた弥生時代の船を考える」

(公財)広島県教育事業団 伊藤 実さん

講演

「描かれた日本古代の船

—考古学から日本の古代船を考える—」

前奈良文化財研究所副所長 深澤芳樹さん

座談会

「御領遺跡の船の絵と古代の船」 深澤芳樹さん、伊藤実さん、尾崎光伸さん

主催 公益財団法人広島県教育事業団

弥生時代の船

— 大航海時代のさきがけ —

Program

12:00～ 開 場

13:00～13:10 開会挨拶

13:10～13:35

報告Ⅰ

「弥生時代の船の絵が見つかった御領遺跡(第7次)の発掘調査」

(公財)広島県教育事業団埋蔵文化財調査室 尾崎光伸さん

13:35～14:00

報告Ⅱ

「御領遺跡の土器に描かれた弥生時代の船を考える」

(公財)広島県教育事業団埋蔵文化財調査室 伊藤 実さん

14:00～15:00

講 演

「描かれた日本古代の船 —考古学から日本の古代船を考える—」

前奈良文化財研究所副所長(現客員研究員・天理大学客員教授)

深澤芳樹さん

15:00～15:15 休 憩

15:15～15:50

座談会

『御領遺跡の船の絵と古代の船』

パネラー 深澤芳樹さん、伊藤実さん、尾崎光伸さん

15:50～16:00 閉会挨拶

特別公開時間 12:00～16:30

問い合わせ

(公財)広島県教育事業団事務局埋蔵文化財調査室

〒733-0036 広島市西区観音新町4-8-49

TEL(082)295-5751 ホームページ <http://www.harc.or.jp>

会場へのアクセス

1 広島駅 新幹線口から

「ひろしまめいぶるーぶ」(市内循環バス/9:00～17:30の間、毎時0分、30分発)に乗り「広島県立美術館前」で下車します。

2 広島駅 南口から

①バス利用はJR広島駅隣【東郵便局】向かい側(エールエール北側)のバス停から「旭町」行き(広島バス26号線:乗場番号21番)のバスに乗り「縮景園入口」で下車します。

②市内路面電車利用は、Aホームより乗車、1番・2番・6番の電車にのり、「八丁堀」で一旦下車し、白島線電車に乗り換えます。「縮景園前」にて下車します。



御領遺跡第7次調査区全景【南上空から】



御領遺跡第7次調査区の船絵画土器が見つかった土坑(SK37)の発掘のようす



御領遺跡第7次調査区の船絵画土器が見つかった土坑(SK37)の土層断面

